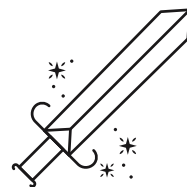


2023年9月号

帝王学を志すリーダーのための
情報誌



vol.24

SHINKIN
no TORI
辛酉

発行元：Mikoto, Inc.
211 East 43rd Street, #1103
New York, NY 10017
ny@mikoto-inc.com



みことTIMES



特集：どんな言動に品格を感じるか？

大好評
「帝王学コラム」

人生を好転させるための
五行の使い方 前編

みことイベント
SCHEDULE

帝王学を志す
リーダーたちの
イベントのご案内

9月 辛酉月
のポイント

ポイントを意識することで、
自然との調和、運気の流れを
感じてみてください

みことTIMES

2023年9月号

vol.24

SHINKIN
no TORI

辛酉

03 アドバイザリーサービスのご案内

・ マダムYumikoのつぶやき

～やめること～

04 特集：あなたはどんな言動に『品格』を

感じますか？

07 帝王学レポート

・ English phrases which give us

courage

・ 茶道と陰陽五行～先生の生き様～

08 ・ カウンセラーから見える景色

～どんな色眼鏡をかけていますか？～

・ 滞尼（えんてい）のひとこと from 45th

～我らが飛行機！～

09 ・ マンダラと帝王学

・ World Scopes ～Poznań～

10 ・ My Another Sky

11 みことイベントSchedule

12 コラム：人生を好転させるための五行

の使い方 前編

2023年9月辛酉月 生き方のポイント

編集後記

PHOTO BY TAKAKO KAWANA

ニューヨークのミッドタウンにある国際連
合本部。国連加盟国の国旗がアルファベッ
ト順にならんでいます。

みことTIMESでは
帝王学を通じて生き方・あり方を探究している同志が中心になって
グローバルな視点での情報やエッセイをお届けしています。
帝王学は、後悔なき人生を送るための人生の羅針盤です。
世界中、一人でも多くの人に知っていただき、
幸せを体感できる世界の実現を目指します。

みことTIMESは毎月1日にお届けいたします。お申し込みはこちらから
<https://mikoto-inc.com/tmail>



水性エッセイ **マダムYumikoのつぶやき**
～ やめること ～



ビジネスではアクションプランという名のもと、何をするか議論が繰り返されます。

日々の生活の中でも、あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ、とリストが増えていきますね。そして完了せずリストに残っていることに対し、やっていない罪悪感や、まだできていない焦りの感情を生み出します。

できていないことを気にすることに多くのエネルギーを使ってしまいます。想いの強さが現実を創る、というように、エネルギーは意図した方向に流れ現実を創ります。

できていないことや、やらなくてよいかもしれないことにエネルギーを向けるのはもったいないですね。やり切ることはもちろん大事ですが、

やらないこと、やめることを決めることもとても大事です。

帝王学でも言っていますが「入出口ではなく出入口」。

出す、手放すことから始める、ということです。まずは、「これ本当に必要？」という問いを持つとよいかもしれませんね。

生活習慣の整理・断捨離ができそうです。できた空間に新しいものが入ってきそうな気がしませんか？

Posted by Yumiko Shito

エグゼクティブコーチ & アドバイザー
グローバル金融企業を経て、起業。ニューヨークと東京を行き来しながら、組織CXOに向け、エグゼクティブ・エデュケーションを展開している。
帝王学と出会い、この学びが世界に広がり地球平和につながることを願っている。

アドバイザーサービスのご案内

Strategy Advisory Service (ビジネス・人間関係 全般)

こんなお悩みを解決します。

- 効果的な経営戦略を立てたい
- 会社の攻めや守りのタイミングが知りたい
- 社員の才能・資質を知り最強チームを作りたい
- 効果的な人財育成の仕方を知りたい
- 営業戦略を知りたい
- 社内・外の人間関係を円滑にする方法を知りたい

初回の方に限り \$ 200 / 90分

2回目以降 \$ 150 / 60分

～帝王学を活かしたアドバイザーサービス～
ビジネス上の課題解決から

ご自身の才能資質やバイオリズムの活かし方まで
当スクールアドバイザーによるオンラインセッションです。

Know Yourself & Relationship (個人の才能資質+他者との関係性)

こんなお悩みを解決します。

- 自分の強み・才能・課題を知りたい
- 自分の人生のバイオリズムを知りたい
- 子供の才能の開花のさせ方を知りたい
- 上司からの信頼を獲得するためのアプローチの仕方を知りたい
- 家族との関係性をよりよくしたい
- 結婚・引越など、自分と家族を含めた最良のタイミングを知りたい

1回目より \$ 100 / 50分

詳細はこちらから →



特集 ★ あなたはどんな言動に『品格』を感じますか？



辛酉は大切に飾られている宝石で見た目もよく、品格と存在感がある干支です。「あなたはどんな言動に『品格』を感じますか？」

どんな言動に品格を感じるか？ #1 『8年間の集大成』

部屋が汚れているから掃除をする私と、そもそも部屋を汚さないために掃除をしている夫。汚れがたまってしまったり、がんこな汚れになってしまうから、掃除が大変になるので、ちょっとしか汚れていないうちに掃除する。これを予防掃除と呼ぶそうです。

現在築8年になり、そろそろエアコンも汚れてきたかも、と業者さんにエアコン掃除の見積りをお願いしました。すると、どのエアコンも、全く汚れてないので、掃除する必要がないとのこと。日々の予防掃除は空気もきれいに保ってくれて、エアコンもきれいな空気を吸い続けた結果、きれいなままとのこと。この見積り結果は、ホコリが少しでも目についたら、掃除機をしてきた夫の8年間の集大成となりました。きれいな部屋だけでなく、きれいな空気までも、キープしつつ、宿命通りにコツコツと司禄星を輝かせている夫に私は品格を感じます。家庭は最小単位の組織。それぞれが得意なことで貢献し、QOLを上げる共同作業を楽しみます♪

Posted by Ai Matsutani

どんな言動に品格を感じるか？ #2 『無私の心』

『品格を感じる言動』とのお題の難しさ。まさに跳び箱の段が増えて超えるのが難しい高さまで来ているのではと感じています。さて、品を感じる方は見かけますが品格があると感じた方は以前日本の高校生を国連に案内した時に偶然見かけた皇太子殿下、現在の天皇陛下でしょうか。初めて見た皇太子からは清々しいエネルギーを感じると同時にその振舞から優雅さと優しさを感じました。その時、品格は持って生まれた資質もあるが長い歴史の中で自然に備わって来るのかと。天災をはじめ四季の各行事での立ち振る舞いと言葉から無私の心で国民に接し、国民の安寧と幸せを願う気持ちが伝わってきます。私にとって品格のある言動とは無私の心から始まるのではと思っています。私自身は品格を備えたいとか、そのように見られたいとかはありませんが皇太子殿下を見かけて以来、無私の心で人に接し全てに感謝しようと努力しておりますが、未だ壁高しの毎日です。

Posted by Fuminori Yokoyama

どんな言動に品格を感じるか？ #3 『品格は全方位』

「品格がある」とは「立ち居振る舞いや言葉遣いが適切で飾りや無駄がない」と理解しています。「一緒にいる方々を不快にしない」「挙措動作と言霊で周りの方々の心に温かさを灯す」とも言えるでしょうか。「言うは易く行うは難し」かも知れませんが、目指したいと思います。

これに加えて、品格を意識する対象と言うか、誰に対しても同じように接することができるかもとても重要だと思っています。例えば、守衛の方や清掃の方など縁の下の力持ちと言われる方々に「ありがとうございます」と心から言うことができるか。イベント、催しなどに参加した時に、企画・運営してくださる方々に感謝をお伝えしているか。笑顔をお届けできているか。

人や組織を「上下」で見ている態度を変えていては、本当の意味での品格にはならないと思うのです。そういう意味では「常に周りの方々に目配り、心配りして気を送り続ける」という帝王学の基本にも通じることが「品格」だなと思います。

Posted by Hank Iwasa

どんな言動に品格を感じるか？ #5 『下品から学ぶ』

「品がいい」ということは、めちゃくちゃ意識していなくても「品がない」ということは意識してきたように思ったので、改めて、品がないことが何かということを考えてみました。

一番パツと思いつくのは言葉遣いやそれに応じた振る舞いです。

シーンにもよるので、全てを上品にというわけではないですが、自分本位な言葉や振る舞いをするときに「うっ」ときてしまいます。

下品は日常的な言葉ですが、仏教用語で「下品（げぼん）」という概念があり、上品、中品、下品と浄土に往生する人を生き方によって分けるという考え方があります。

下品（げぼん）の者は下品としての愚かさを教えられて生き方を正せるようです。

そう考えると、「品格」というのは、愚かさを抱き合わせながら、品性のある振る舞いへ生き方をシフトさせていくことでできるのかもしれませんが。

Posted by Ayaka Ikeda



どんな言動に品格を感じるか？ #4 『日本神話的品格』

なにかの犠牲になることも、なにかをコントロールすることもない無私の精神性。ただそこに在るという佇まい。俯瞰してただありのままを受け取る姿勢。そんな孤高の魂に品格を見ている気がします。

古事記が大好きで一番のお気に入り、木花咲耶姫が瓊瓊杵尊に一目惚れされたにもかかわらず僕の子じゃないんじゃないか？と言われてしまう逸話。木花咲耶姫は産屋に火をつけて無事に出産すれば神の子と認めますよね？と、男児3人無事に出産し、瓊瓊杵尊に認めさせた、という。

相手を責めるでもなく、自身を悲観するでもなく、後悔すらしない。ただ前だけ向いて一切過去を振り返らない感じが潔くて清々しくて、その崇高さに憧れます。大国主命と駆け落ちしたスセリビメしかり、古事記に描かれる女神達はとてもピュアで情熱的で、だけど潔くて。もしかしたら日本人女性本来の在り方だったのかもしれないですね。

崇高な品格をもつ女神をイメージして生きていきます。

Posted by Stomi Sugawara

どんな言動に品格を感じるか？ #6 『品格とは何でしょう？』

品格を感じさせる人に出会うことがあります。「この方には品格がある」という感覚を得ることはできるのですが、どんな人から感じているのか、考えたことがありませんでした。品格について考えたとき、「そもそも品格とは何だろう？」という問いにぶつかりました。ネットで調べてもいまひとつ腑に落ちず。いつもいい導きを与えてくれる方々に聞いてみたところ、あり方、個性、金性などの言葉をいただき、ここから自分が思う品格を考えてみました。落ち着いた雰囲気身をまとい、そこにいっただけで存在感があり、相手に敬意をもって接する、そんな方には私は品格を感じているようです。

このように文字にすることで気づいたのですが、ありがたい自分の姿を持つ方に会ったとき、私は品格を感じるようです。品格ある人になりたいと思うのですが、「私は品格がある」と思ってしまうと品格がないような。いろいろ考えた結果「品格とは難しいもの」に行き着きました。

Posted by Kyoko Akaishi

特集★どんな言動に品格を感じるか

どんな言動に品格を感じるか？ #7 『ただ在るだけで品格を感じさせる 凄さ』

どんな言動に品格を感じるか、という具体的なところは出てこないのですが、品格のある方は言葉を発せずとも、内面からくるオーラ、エネルギーなどで格の違いを魅せてくれる方が多いように思います。私の人生の中で実際に近くで見て、最も品格があると感じた方は、高松宮妃久子殿下です。ご公務だったのかプライベートだったのかは分からないのですが、銀座でお見かけ致しました。そのお姿があるだけで、本当にその場が華やかで光り輝いて見え、とてもびっくりしました。優美な気品を漂わせていらっしゃる、でも決して華美な感じではなく、凜とした慎ましやかさ、と表現したら良いでしょうか。「ただ在る」だけでこんなにも魅力的なオーラを発しておられる姿に触れ、圧倒されました。妃殿下の足元にも及ばずおこがましい限りなのですが、私も生きていく限り1度でいいから「品格がある」と言われてみたいものです。

Posted by Yuko Mizoguchi

どんな言動に品格を感じるか？ #8 『余裕・ゆとりのある人』

「品格」と聞くと、一時期、『国家の品格』、『女性の品格』といった本が流行り、物議を醸しました。「品格」と「教養」。「教養」もまた深く面白いテーマです。

品格のある人とは、心が豊かで、言動に「余裕・ゆとり」がある人。丁寧で綺麗な言葉を遣い、知識や教養もあるため、何事にも動じません。穏やかで、親切で、平等といった印象があります。まさに、仁義礼智の四徳を実践している人、帝王です。我欲、エゴも感じないかもかもしれません。

言動に余裕がある人には、前のめりの印象がありません。どちらかと言うと後ろ重心。立ち姿も美しい。具体的にイメージするのは皇室の方々です。仕事の関係で、黒田清子さんにお会いしたのですが、その所作に、えも言われぬ「余裕」を感じました。

個人的に、品格は日頃からとても意識していて、大事にしていることの一つ。ただ、日々を振り返ると全く余裕のない自分が…。今回のテーマで我に返りました。

Posted by Asako Igarashi

特集：どんな言動に品格を感じるか？

特集を総括して～ダイヤモンド～

ダイヤモンドは世界一硬いと有名ですが、ダイヤモンドは原石の状態だとほとんど輝いていません。そのため、ダイヤモンドが美しく輝くためには、輝く形にカットします。世界一硬いダイヤモンドをカットし磨きあげるには、同じダイヤモンドで研磨するのです。みなさんが原石をお持ちなら「品格」は人を通して磨き上げられて作られるものだと思います。

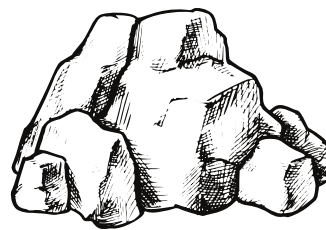
編集部からのお知らせ：あなたもエッセイを投稿してみませんか？

10月号の特集テーマは、10月＝壬戌月。壬戌は人生に浮き沈みがあるとされている干支です。逆境にある時に大切にしている言葉、考え方はなんですか？

(9/15締切) ①ご氏名、②タイトル、③エッセイ本文(400字以内)をny@mikoto-inc.comまでお送りください。

帝王学レポート

REPORT



みことTIMESは、帝王学を志すグローバルリーダーたち中心の活動や実践していること、また、講座修了生コミュニティの中で学びを深めている実践者による情報誌です。ここからは、実践者に投稿いただいた、連載コーナーをお届けします。

連載

ENGLISH PHRASES WHICH GIVE US COURAGE

Posted by Yoko Miyamoto

土曜日の朝にNYスクール修了生を中心に集まって「英語で寄り添う会」を開催しています。帝王学の教えに基づき、相手に「寄り添う」事を最優先させた英語の言葉の選び方や言い回しを共有しています。楽しく幸せな経験も、辛く苦しい経験も、どのような事も二度と味わえない唯一無二の経験であると言うことを常に意識して、その瞬間を味わいながら生きることを学んでいます。

「帝王学」の教えより

<This Moment Only Occurs Once>

The mindset to wish for the happiness to last forever causes one to suffer. To think that the loneliness or pain will last endlessly is also an illusion.

You are constantly facing a different happiness or loneliness or pain and you are not able to experience the exact same one again. You should realize that you are living a reality which never reoccurs.

<今この瞬間は一度しかない>

いつまでもこの幸せが続いて欲しいという思考は苦悩を味わう。そして、いつまでもこの寂しさや痛みが続くのだというのも間違いである。

常に違う幸せや寂しさや痛みが来るだけで、同じものは二度と体験できないのだ。二度とない現実を生きていることを意識することだ。



連載

茶道と陰陽五行 - 先生の生き様 -

by Eriko Yamamoto



お世話になっている茶道の先生が、最近、曹洞宗の尼僧で茶人でもある方の本を、英語に翻訳されました。英語が堪能な先生ですが、今回の英訳本は、仕事ではなく、「この素晴らしい本を、英訳して、もっとたくさんの人に知ってほしい」という先生の個人的な想いから、されたことでした。

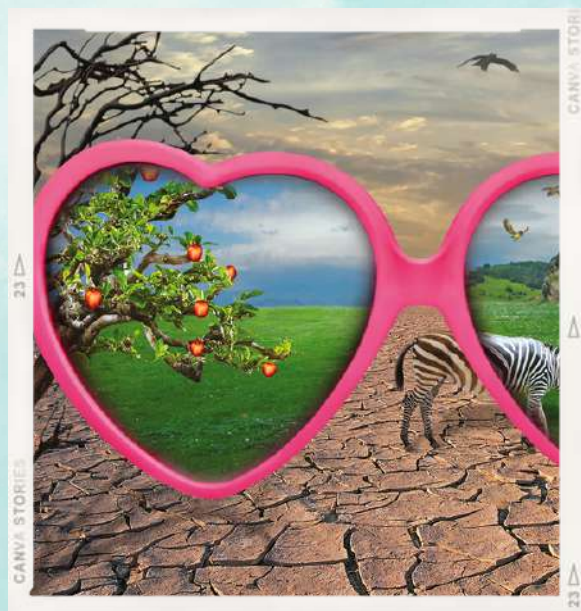
茶道の先生であり、ご家庭の主婦であり、そして、ここ数年間、身内の方の介護をご自宅でされていた時期もあった、非常にお忙しい中、時間をかけて翻訳し、バイリンガルの英語の先生に助言を頂き、完成されたそうです。

茶道に限らず先生とは、ただ知識や技術があるだけではなく、人格や生き様でも、生徒が付いてきたいと思わせるようではなくてはいけないと常々思っていました。強制されたわけでもない、締め切りもないものを、こつこつと続けられ完成された先生を、尊敬します。いつか、自分が、人にお教えする立場になったときには、この先生のように在りたいと思いました。

連載エッセイ

カウンセラーから見える景色

～どんな色眼鏡をかけていますか？～



Posted by Mayu Itani@Tokyo

心理カウンセラー／キャリアカウンセラー

ひとりひとりの「その人だけが歩く道」を一緒に探す時間を提供しています。

陰陽五行論が、よりクライアント様ご自身の人生の意味を色濃くするものになると実感しています。

「女性が生きにくい世の中ですね」

こんなことを最近知り合った女性から言われて、はっとなりました。

「こんな時代」「こんな世の中」

あなたはどんな風に捉えていらっしゃるのでしょうか？

前述の方は、やや悲観的に捉え、毎日がとてもつらそうです。

かたや、「とてもうまくいって毎日楽しい！人生最高！」と、いきいきと毎日を生きている人もいます。

どちらも、生きている場は、日本国内であり、都内。

細かい環境の違いはあるだろう…と思われるかもしれませんが、いつも興味深いなと思うのが、「いきにくい世の中」という”色眼鏡”をかけていると、「だからいきにくいんだよね」という現象を引き起こし、そのような環境を作っていくし、「毎日楽しい！」という”色眼鏡”をかけていると、「毎日楽しい」という現象を引き起こし、そのような環境を作っているのです。

誰でも、何かしらの色眼鏡（物事を見る解釈のものさし）を持っているものだ、と思って、自分や周りの人を見てみると、「どうやったら豊かな人生を生きられるか」を見つけるヒントが得られるかもしれないなと思い、今回はこんなテーマで書いてみました。

※来月に、電子書籍を出版することになりました。「時間を扱う力をつける」コンセプトの1冊。次回こちらでご案内させていただきます！

連載エッセイ

淵泥のひとつこと from 45th

～我が飛行機！～



我々の思いがこもった1号機も今はこの世に存在しません。しかし、この機体が構想され、設計・製造され、飛行する過程の中でどれだけ多くのメンバーが経験を積み、成長したか。その貢献ははかり知れません。関係者は一生この試験機に感謝し続けるでしょう。

人の一生も同じかも知れません。ただだけの人と思いを共有し、その成長の起因となれたか。正しいも間違いも、損も得もない。ひたすらに存在する。それが大事なのかなと思います。

Posted by Hank Iwasa

大手機械メーカー勤務。大規模な開発プロジェクトに参画し、直近5年は米国オペレーションのヘッドを務める。8年前から陰陽五行論を学び始めてその奥深さに感銘を受け、学びを仕事に活かす一方、宿命鑑定師として人々の悩みや苦しみに寄り添う活動を続けている。昨年4月、日本に帰国。

7年前の2016年9月28日。開発中の飛行試験機1号機が米国ワシントン州に到着しました。我々が総出で待ち受ける中、青空の遙か彼方に小さな点が現れ、それが徐々に大きくなって、この大地に挨拶するように静かに着陸。入念に準備して待ち受けていた現地メンバーと、はるばる日本から試験機を飛ばしてきた十名強のクルー。喜びが爆発した瞬間でした。

この飛行機の航続距離（1回に飛べる距離）は約二千kmです。名古屋⇩札幌⇩カムチャッカ⇩アンカレッジ⇩ワシントン州と4回の離着陸を経て現地に到着しました。慎重に検討を重ねた計画ですから自信はあったものの、安堵するともに誇らしく思いました。1号機は、日本ではその初飛行が大々的に報じられ、米国にも最初に到着し、飛行試験で随分活躍してくれました。正に我々の夢を乗せた飛行機でした。

余談ですが、航空機がロシア領空を飛びカムチャッカに着陸するにはロシア政府の許可が必要ですから、現在の紛争下ではこのルートは取れないでしょう。航空機開発は国家プロジェクトであるだけに経済情勢はもちろん国際政治にも左右されます。そして、コロナによる航空産業停滞のため、残念ながらこのプロジェクトそのものは頓挫しました。

マンダラと帝王学

～水性レポート～

Posted by Sayaka Yamaguchi

ナレーター・ファシリテーター・イベントプランナー・プロジェクトコーディネーター・コミュニティマネージャー。NICE日本国際ワークキャンプセンター理事。キャリアデザイン学修士。渡航国数23カ国、各地でNGO活動に取り組んできた。陰陽五行論の学びを社会課題への取り組みに生かすべく活動をスタート。

・マンダラ読書会・絵本編
毎月一回、グローバルコミ
ュニティでマンダラ読書会
を開催してきました。今回
は、マンダラを複数名で作
成する意義について見てい
きます。

・グラフィックレコーディ
ングとマンダラの相性
会議やワークショップと同
時進行で、要約をイラスト
でまとめたグラフィックレ
コーディング。今や、多様
な場所で、この手法が用い
られるようになってきてい
ます。時間をかけて話し合
いをしたのに、「結局どん
な点は見いだせないか」と着
地点が見いだせない会は大
変な不幸ですが、グラフィ
ックレコーディング及び議
事録をまとめていくことで
建設的な時間を過ごすこと
ができますよね。

グラフィックレコーディン
グは必ずしも完成版だけを
用いるのではなく、製作途
中、会の半ばで「現時点の
ハイマココV」を眺められ
るといのは、ファシリテ
ーションを行う上で、大変
有用な時間となります。

・とはいえ、絵を描くとい
う行為そのものが、ハード
ルの高いものだという感覚
を持つ方もおられます。一
方、マンダラフレームは、
文字で記載することがメイ
ンとなっているので、初め
ての方に手を動かしてもら
うことにも、比較的につつ
きやすさがあるのではない
かと、私自身は感じていま
す。物事を捉えるのにお
「活字派」の方には特にオ
ススメできる方法です。

超プロではない	いろんな人が読むと印象が違う	気持ちを込めて朗読				海鳥	ファーストペンギンという言葉	リスクを取る
読む速さ	読み手	擬音の再現性				恥ずかしがり屋	ペンギンの考察	飛ばないドードーは絶滅した
読み聞かせボランティア								
空を飛ぶという比喻	その世界に入って自由に	ルールから外れた自由	読み手		ペンギンの考察	鉛筆画の魅力	真っ黒のページでリセット	影がぐるぐる書き
幸せになれる場所	人間に置き換えると	画一的ではない	人間に置き換えると	2023/6/7 ぼくだつてとべるんだ	絵	ぼっしやーん	絵	怖さを感じる
			メッセージは?	一緒にとぶこと	とべるととばない			
物理的ではなく心の問題だ	場と師	幸せは画一的ではない	「こうやったら飛べんねん」	得意なことが違う人と分かり合う	一緒にどうやって行くのか	サンシャインシティに飛ぶペンギンがいる	自由に泳ぐ=飛んでいるように見える	泳ぐのと飛ぶのとでは違いはない
特性が活かせるフィールド	メッセージは?			一緒にとぶこと		とぶ=自由	とべるととばない	海の中を飛ぶんだ
						人間が飛ぶことへ憧れる=自由への羨望	「とぶ」がひらがな	

■マンダラフレームを複数名で記入していくことの意味についても考えてみました。普段一人で黙々と作業をしてマンダラのマスを埋めていく時間と異なり、ワークショップ型で共同編集を行う場合、意見交換が必須となります。マス目に並ぶキーワードは、自分自身から生み出されたものだけではありません。ですが、自分にとって異質なキーワードを何度も眺めていくうちに、その場の＜肚＞を手探りで少しずつ自分のものにしていくという感覚があります。

■20年以上前、インターネットで遠隔地に住む友人と、オンラインでパズルを遊びながらSkypeで通話をするということにハマっていたことがありました。このときには、1対1でのオンラインコミュニケーションしか知らなかった私でしたが、現在、ZoomとGoogleスプレッドシートを活用すれば、オンラインでグループを対象とした対話の場づくりも簡単に行うことができるようになりました。

■これまで絵本を題材に対話を行い、その内容をマンダラフレームにまとめていくという試みを行ってきました。まだまだ取り上げたい絵本はつきませんが、今回の記事で、こまごまの総括を行いたいと思います。絵本の内容を個人でマンダラにまとめていく作業は今後も継続していく予定です。オススメの絵本があればぜひ教えてください。

World Scopes

Poznań:
Posted by Kyoko Akaishi

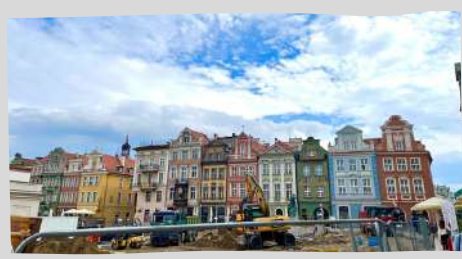
帝王学 for Leadersのコミュニティには、世界各国に在住するメンバーが所属しています。このコーナーでは各国のレポーターから、トレンド情報や文化の違いなどをお届けします。

ポーランド中部にあるレシュノという小さな街に滞在しました。この街から車で1時間ほどの場所にポーランド最古都市の1つポズナンがあります。知人のイタリア人から「ポズナンは行くべきだ。素晴らしい教会がある。」と薦められて行ってきました。

まずは「聖スタニスラウス教区教会」へ。入り口には「観光施設ではありません。お静かに」とのメッセージがあります。中に入るとそこには荘厳な空間が広がっており、その空気感に呼応するように自然と静かに行動する自分がいました。薦められた理由がわかる素晴らしい雰囲気を持つ教会でした。

次はポーランドで一番美しいと言われる広場「Old Market Square」へ。教会の感動により更に期待を膨らませたどりつてみると、なんと大工事中！広場を囲むカラフルな建物は健在ですが、その目の前で大型重機が広場を掘り返していました。残念。。

他の観どころへは今回は行けず。広場の工事終了後に再訪したい街となりました。





My Another Sky

リレーエッセイ

このコーナーでは、帝王学を志すリーダーたちの「大切な空」をリレー形式で紹介しします。初めて見るようできて、どこか懐かしい。胸がなんだか熱くなるような、そんな風景を切り取ります。

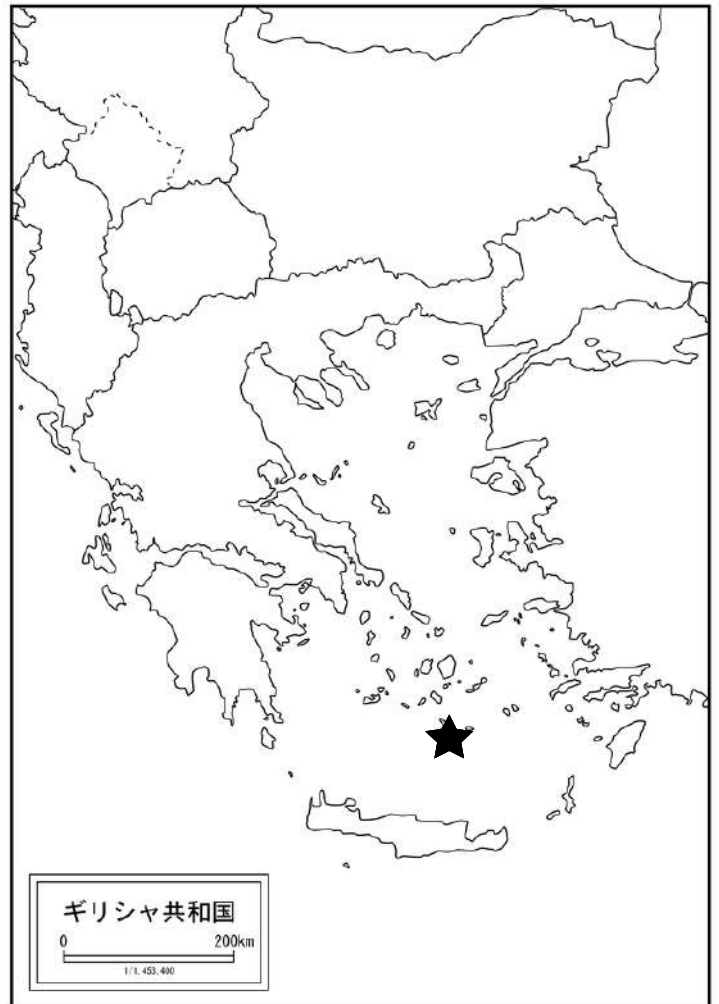
特に思い出深いのはサントリーニ島です。ギリシャには二十年ほど前に新婚旅行で訪れ、古代文明の遺跡が現代の建物が立ち並ぶ中に共存し、新鮮で印象的な景色でした。

サントリーニ島についていた時、ハブニングがありました。飛行機に乗せたはずのスーツケースが届かなかったのです。私にとって初めての経験。手荷物にはほとんど何も入れておらず、いつもの私ならとても慌ててしまいましたが、そこは開放的な空気感と急ぐ必要のない状況のためか、意外と慌てない自分を発見できました。最小限の服を調達し難をしのいだ貴重な経験は、動じない自分の形成に役立ったのでは？とも思っています。

サントリーニ島は火山の溶岩でできた島で作物の味も濃く、タコや魚介類も多く食され日本と似ている食習慣で、食事も口に合いとても美味しく安心出来ました。やはり食事は大事ですね。今でもギリシャの物を食すと思いがちです。

By Yumi Arimizu

私のアナザースカイ ギリシャ・サントリーニ島





みことイベント Schedule

2023
Sep. 9月

帝王学スクール for Leaders 修了生向けの「継続的な学びの実践」イベント（全てオンライン開催）
※日時の上段：ニューヨーク時間 下段：日本時間

日 17

20:00-21:00 EST

月 18

9:00-10:00 JST

五徳👹悪心磨き部屋 By Ayumi Ogawa

五徳～仁義礼智信～を磨く為に日々皆さま研磨しながら過ごしていらっしゃると思います。たった5文字ですが、生活に落とし込み真っ当な五徳の生き方でできますか？私達人間が共生共存共栄する中で色々あるのが人生。分かっちゃいるけどやめられない、わかっちゃいるけど時々キレる愚痴る、なんて悪心が出ちゃったら、その悪心はどう研磨して五徳に転換していくか！一人でモヤモヤせずに皆さんで解決していきましょう！

水 13

7:30-8:30 EST

水 13

20:30-21:30 JST

マンダラ読書会 By Sayaka Yamaguchi

9×9マスのチャートに項目を当てはめながら、一冊の本をじっくり味わう読書会です。オンライン上で文字入力作業を行いますので、PCからのご参加を推奨します。またこの会は、オープンイベントですので、ご興味をお持ちの方、どなたでもご参加可能です。テーマ書籍は『小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売られました。』です。本は事前に読んできていただく必要はありません。集まったその場でワイワイ話しながら内容を深めましょう。

月 25

7:30-8:30 EST

月 25

20:30-21:30 JST

あつまれ！みことも！編集キャンプ♪ By Ai Matsutani

ご購入・ご投稿くださる皆さんの生の声をお聞かせいただける機会を作りたいという想いから、編集会議を編集キャンプに見立て、オープン対話会を実施いたします。焚き火を見ながら、飲み物をご用意いただき、みことTIMESを肴に、火の熱さにも負けないほど熱く語り合いませんか？コミュニティマガジンを発行するプロセスが知りたい方は、実際に編集体験をしていただけませ〜す。（専用ZoomURLにて開催）

金 8

8:00-9:00 EST

金 8

21:00-22:00 JST

未来フェス -5分間スピーチのお祭り- By Ai Matsutani

未来フェス in September 辛酉編。『辛酉』といえば、『58番、白石、宗廟の碧玉（そうびょうのへきぎょく）、大切に飾られている宝石、見た目よし、品格と存在感がある、聡明で論理性が高い、特殊な勉強や仕事で大成、品格を保つ努力』など、これらから連想されるトピックでもなんでもOKです。聞くだけ参加もお気軽にどうぞ。エントリーシートにご表明の上ご参加ください。同じ学びの仲間のオープンイベントです。（専用ZoomURLにて開催）

金 1, 8

18:30-19:30 EST

土 2, 9

7:30-8:30 JST

英語で寄り添う会 By Eriko Yamamoto

日本時間、土曜日の7時半から開催しています。「宿命鑑定が英語で出来る」を目標にしておりましたが、最近では、幅広い話題について、陰陽五行論の見地から、英語で語りあっています。日本語になるときもたまに。皆様と、お話しできることを楽しみにしております。

金 1, 15, 29

19:40-20:20 EST

土 2, 16, 30

8:40-9:20 JST

リラックス腸活ヨガ By Yoko Miyamoto

ヨガの呼吸法を取り入れながら腸のマッサージを行い、腸本来の機能を高める事を目的としたクラスです。ヨガの難しいポーズなどはありませんので、ヨガ未経験の方もお気軽にご参加ください（動きやすい服装、床が痛くない環境）。このクラスは、皆様のご家族・ご友人もご参加可能です。（専用ZoomURLにて開催）詳しくは、Slack内「金性_体を動かす」チャンネルをご覧ください。

土 2, 16

20:00-22:00 EST

日 3, 17

9:00-11:00 JST

研鑽会 -六十花甲子の世界- By Hank Iwasa

陰陽五行論の基礎をなす六十花甲子をひとつずつ学んでいきます。大切な季節感、方向感も見ながら干支それぞれの特徴を確認し、宿命事例も出して語り合っ、和気あいあいとした雰囲気の中で六十花甲子を学びつつ、関連する学理の話も適宜織り混ぜていく予定です。9月は「寅、卯」という東方、木性、春の十二支が付く干支10個を学んでいきたいと思ひます。皆様とご一緒できることを楽しみにしております。

▼イベントの参加方法（原則、予約不要・無料）

【帝王学スクール修了生の方】「帝王学スクール for Global Leaders」Slackに案内されるイベント用のZoom URLよりご参加ください。

【帝王学を学んでいる方・学んだ方】

みことTIMESの定期配信メールに記載のZoom URLよりご参加ください。定期配信のご登録はこちら。https://mikoto-inc.com/tmail/

※Googleカレンダーをお使いの方：

みことイベントScheduleおよびZoom URLを記載したカレンダーを用意しています。編集部の松谷までお気軽にご連絡ください。



コラム：人生を好転させるための五行の使い方 前編

By Nobuyuki Shinkai

いつも御覧いただきありがとうございます。陰陽五行論をわかりやすく解説するこのコーナー。
 前は“五行は循環している”というお話に触れてみました。陰陽五行論とは人生をより良くしていくための学問です。
 そこで今回は“五行を使って、人生を良い循環でまわすには、どうしたらよいか”を考えてみたいと思います。そのためには五行の性質をもっと知る必要があります。
 これまではさうと「木・火・土・金・水」とみていましたが、ここで別の意味を見てみましょう。木…自立すること
 火…想いを伝えること
 土…成果/結果を得ること、魅力
 金…行動すること
 水…学ぶことこれらの意味は人生を好転させるためのキーワードになります。「木」とは自らの足で立っていて、自信をもって堂々としていて、人々の支柱です。
 木の性質が欲しければ、自立し、軸を持つことが大切です。「火」とはあたたかい心、“想い”をイメージしてみましょう。

想いは言葉にして表し、他人と分かちあうことが大切です。「土」は少しわかりにくいかもしれませんが、“中央”という意味があります。
 例えば、地球の中心に向かって働く重力があるように、「中央」には引き寄せる力（引力）があります。
 人生で引き寄せられてくる“お金や人脈や愛情やチャンス”など、成果結果は全部「土」に集約されていきます。
 そしてそれらは魅力を持つ人のもとにやってきます。「水」はその冷たさから、冷静で理性的で合理的であり、頭を使うイメージです。
 学ぶことは透き通る水のように心を洗練させ、成長を促します。
 「金」は鉱石や岩などから派生して、攻撃する、行動する、前進するという意味があります。前に進むから人生は切り開かれます。ここまでいかがでしょうか？このような捉え方も面白いですよ。
 自分は五行それぞれの要素が足りているか、と考えるのもいいかもしれません。
 次回はこの考えをさらに発展させていきたいと思っています。



みことTIMES感想フォーム

「みことTIMES」のご感想をぜひこちらまでお寄せください！

特集が大好きです。
 毎月400字のエッセイから
 しなやかさを受け取っています。



(Marikoさん・熊本県)

編集後記

いつもみことTIMESお読みいただきありがとうございます。編集長の松谷愛です。今回で創刊から2年が経ち、この節目に心からの感謝をお伝えさせていただきます。
 誰でも参加できる編集会議の場で2年間の変遷を振り返り、数々の成長と学びがあったことを認識する大変貴重な時間となりました。「編集ツール“Canvas”を使いこなせるようになった」「コロナ期でしたが、雑誌作りという有意義な時間を過ごせました」「定期的なアウトプットにより、日常の中でネタを探することで、世界が面白く見えました」「読んでくださる皆さんに想いを馳せ、推敲を重ねる中で文章力が上がり、四百文字で書く感覚が備わり、要約力もついてきました」など、どれも嬉しい変化で鳥肌ものでした。
 「思えば遠くに来たもんだ」と信じられないほどの結果を眺めながら、溢れ出てきたのは感謝の気持ちでした。多くの関係者の皆さまに支えられ、ここまで来ることができました。今後も変わらぬご支持を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

編集部（五十音順）… 赤石京子、五十嵐麻子、小川亜由美、松谷愛、
 宮本陽子、山口紗矢佳、山本えりこ

2023年9月 辛酉月

生き方のポイント

陰陽五行では、9月8日(金)~10月7日(土)の1ヶ月を辛酉（しんきんのと）月と呼びます。辛酉を細かく見てみると以下ようになります。

辛（しんきん）＝ 宝石
 酉（と り）＝ 秋

辛は宝石を表し、酉は秋を表します。そのため辛酉は秋の貴石です。完成された宝石ですので、大切に飾られている存在です。天性の品性の高さから、自尊心も高くなります。その一方で、自尊心を傷つけられないよう、頑固に振舞う一面も持ち合わせています。本来の聡明さを活かし、知性や教養を身に磨きをかけ、追究することで本来の良さを発揮できることとなります。
 このことから、気品を持ち、さらに磨きをかけて教養を身につける振る舞いを意識して過ごしてみたいかがでしょうか？

辛酉のポイント

- ◆常に気品のある振る舞いを心掛けること
- ◆知性や理性的に学び、教養に磨きをかけること
- ◆役割意識を持ち、こだわりを追究すること

陰陽五行は自然の事象を元に考えられています。ポイントを意識することで、自然との調和、運気の流れを感じてみてください。
 皆さまの日々が豊かなものとなりますように。